

スポーツ・コンベンションセンター整備運営に係る事業費（令和7年3月時点の推計）

	①予定価格	②ヒアリングを踏 まえた積算結果	③コスト削減 結果を反映	備考	従来型手法で推計 (PFI方式のコス ト削減を加算等)	備考
施設整備費 (設計費含む)	257億円	424億円 ①+167億円	407億円	観客席の削減 メインアリーナ(固定席)：4千席→3千席 サブアリーナ：500席→200席 武道場：400席→200席 弓道場：150席→50席 ②△17億円	415億円 (設計費：9億円) (建設費等：406億円)	※まずは、設計費 9億円を予算計上 ※建設費等は設計 終了後に予算計上 ③+8億円
維持管理・ 運営費(15年) (開業準備費 含む)	16億円	45億円 ①+29億円	36億円	・供用開始後3年は、光熱水費、 収入を実費精算 ・大規模修繕が生じた場合は実費 精算 ※固定席減(4千席→3千席)に伴 う利用料金収入の減(+2億) ②△9億円	37億円	※施設完成以降に 予算計上 ③+1億円
金利等	40億円	67億円 ①+27億円	41億円	・施設整備期間中に、施設整備費 の一部(100億円)を前倒しで支 払い ・施設整備に係る消費税相当額 (41億円)を供用開始時に一括で 支払い ②△26億円	36億円	県が資金調達を行 う起債金利相当額 ※他事業と併せて 公債費として予算 計上 ③△5億円
計	313億円	536億円 ①+223億円	484億円	②△52億円	488億円	③+4億円
					452億円	起債金利を除く

※上記金額は、PFI方式から従来型手法への整備運営
手法の変更について御論議をいただくためにお示し
した推計値である。